

GUIDE TO STUDY ABROAD PROGRAM

STUDY ABROAD

FACULTY OF ECONOMICS, HOSEI UNIVERSITY



CANADA
BROCK UNIVERSITY



THE UNITED STATES OF AMERICA
UNIVERSITY OF CALIFORNIA, DAVIS



UNITED KINGDOM
THE UNIVERSITY OF SHEFFIELD

2020

学部長から皆さんへ

FROM THE DEAN



SA留学へ行かれる皆さんへ

皆さんもご存知の通り、法政大学はスーパーグローバル大学(SGU)に選ばれ、グローバル化を推進していますが、その中でも経済学部は、経済学が英語となじみやすいこともあって、国際経済学科を中心に英語教育を重視しており、その一環としてSAプログラムも充実しています。SAプログラムは、半期の留学コースで、約4ヶ月と短いですが、やる気次第で積極的に成果を得ることが可能です。英語のコミュニケーション能力の向上にとどまらず、異文化体験を通じた視野の広がりや、自信、自覚、自立心など、「世界のどこでも生き抜く力(The ability to live anywhere in the world)」が育まれます。

また、経済学部は新たに2018年9月より、英語学位プログラム「グローバル経済学・社会科学インスティテュート(Institute for Global Economics and Social Sciences, 略称IGESS)」として「英語で経済学の学位を出す」コースを提供しています。今後さらに、多摩キャンパスの留学生も増え、英語のコミュニケーション能力を生かす身近な機会も増えてくるでしょう。ぜひ皆さんの英語力やコミュニケーション力を活用して、留学生と交流してください。

私自身は、法政大学に着任してから、これまで合計3年間、在外研究員として留学させていただく機会に恵まれました。最初の留学では2001年4月から2年間、アメリカ西海岸のシリコンバレーと東海岸のボストンの生活を1年ずつ経験しました。それによって、確かに視野も広がり、人間としても少し成長できたかな、と思います。思い出されるのは、妻と休暇を取って、ニューヨークへ旅行していた2001年9月上旬、最後の日の市内観光を終えて、夕刻のアメリカン航空便で西海岸へ戻ろうとしたところ、なかなか飛行機が飛び立ちません。結局大幅な遅れとなって、真夜中にサンフランシスコに到着し、タクシーでパロアルトの自宅へ戻ったときには疲労困憊で、すぐに寝入ってしまいました。そして、お昼頃起きてテレビをつけてみると、あの9.11同時多発テロが起こっていたのです。しかも、世界貿易センターの最上階は、実際に前日に訪れて、ランチをした場所でもありました。ですので、その下に飛行機が突っ込んでくる景色は、はっきり想像できます。こんな経験もしましたが、2年間の留学は自分にとって貴重な財産となったと思います。2度目は、2011年9月から1年間、今度は小学1年生の娘も連れて、ボストンへの留学となりました。私自身は、2016年度のノーベル経済学賞を受賞したハーバード大学のハート教授のもとで研究生生活を送ったのですが、娘のほうは、現地小学校で、1年間本当に頑張りました。「英語の上達のためには実際に現地に行くのが一番だ」と昔からよく言われますが、娘もその甲斐あって、小学4年次に英検2級に合格しました。もちろん、留学して、現地で授業を受け、様々な経験を積んできたという事実そのものが、皆さんの成長につながると思います。

皆さんに伝えたいのは、SA留学は「自分への投資だ」という考えをぜひ持って欲しい、ということです。つまり、がんばって英語力を磨き、異文化理解を深め、成長するよう努力するのです。こうした投資によって、自分の人的資本(英語力にとどまらず)を高めることができ、就職・卒業時、ひいては将来において、大きな満足を得ることができると思います。SA留学を(単に消費として)楽しむだけでは、あまり英語も上達せず、自分の身になりません。ぜひSA留学を、大きな飛躍へのきっかけとして、投資として、頑張ってきてほしいと思います。

2020年3月 法政大学経済学部長 鈴木 豊



【1】スタディ・アブロード(SA)・プログラム

経済学部が2年次の春学期に、イギリスのシェフィールド大学英語教育センター、アメリカのカリフォルニア大学デイビス校国際トレーニング & 教育センター、カナダのブロック大学英語教育センター、オーストラリアのモナシュ大学英語センター(2014年度まで派遣)で開講される授業を履修するプログラムです。

● 1. スタディ・アブロードの目的

経済学部のスタディ・アブロード(略称 SA)・プログラムは、英語の集中的な学習によって実用能力に磨きをかけ、英語を通して留学先の文化、社会、経済、ビジネス等の講義科目を学び、さらにホームステイ(※)やキャンパスライフなどの日常生活経験によって、異文化理解を深めることを目指すプログラムです。留学先で出会う外国人の教員や友人たちとの交流で、国際経済人としてのマナーとルールを身につけ、自立の精神を養い、グローバル化の著しい世界に向かって、日本の立場から説得力のあるメッセージを発信する能力を養うことが期待されます。そこで学んだことが就職や進学に結びつき、将来の可能性を大きく広げるものであることを願ってやみません。若い時代の留学で得られるみずみずしい生活体験、学習体験は、生涯にわたって大きな影響を持つものです。直接的な異文化体験、カルチャーショックなども、それらを積極的に捉え大切に反芻することによって精神の財産となり、物事を真に批判的に見る目が養われ、日本の文化や社会、経済あるいは人間のあり方をより客観的に見られるように、また評価し直す契機ともなるでしょう。SA が学生諸君の人的成長を促す貴重な心の糧となることも、もう一つの目的なのです。

※経済学部 SA プログラムは、全てホームステイでの滞在です。

● 2. プログラムの内容

SAの授業はいずれも留学先大学の外国人講師による英語の授業です。授業は集中的な英語の学習と、その国の経済・ビジネス・文化・社会等の講義との二本立てで構成されています。

● 3. 留学原則

- ・ 経済学部の SA は選択制です。
 - ・ 2年次春学期の約4ヶ月間で留学します。
 - ・ 留学資格
 - (a) 2年次に進級する見込みであること
 - (b) 健康であること
- ※ 1年次終了までに1年次配当必修科目(外国語・入門ゼミ・スポーツ総合・専門必修)の単位を修得していないときは留学を取り消すことがあります。
- ・ 募集人数は60～100名程度
 - (国際経済学科40～60名、経済学科・現代ビジネス学科20～40名)
 - ・ 希望者が予定している人数を超える場合は、留学先大学との交渉により、留学者数を増やすこともあります。
 - (選抜方法に関しては、【6】選抜方法、【7】SA 留学先大学の決定についてを参照)
 - ・ 希望者が予定している人数より極端に少ない場合(目安として、1大学の留学者数が15人未満の場合)は、留学先大学を減らす可能性があります。
 - ・ ガイダンス、留学準備講座の出席率が著しく低く、且つ留学意欲の低い学生については留学を取り消す場合があります。また、SA 留学中に生活面・留学態度において、学生の本分を逸脱する行為があった時は本人より状況を確認したうえで、SA 留学を中止し、強制帰国となる可能性があります。その際、留学費用の返還は一切行いません。

● 4. 単位認定

留学で修得した単位は、本学の単位に換算して 16 単位を上限に認定します。また留学準備講座・ガイダンス等は、1 年次の SA 事前指導として 1 単位(専門・選択)、SA 研究レポートの評価は 2 年次の SA 事後指導として 1 単位(専門・選択)の成績評価の対象となります。

※成績不良、出席率の悪い学生には単位認定は出来ません。

帰国後の単位認定について

次の科目は帰国後、認定可能な法政大学の科目です。科目は自由に組み合わせて申請できます。

外国語科目 〈国際経済学科〉

- ・必修科目(各 1 単位)
 - Reading and Interaction 1A・B
 - Writing and Interaction 1A・B
 - Listening and Presentation 1A・B
 - Reading and Interaction 2A・B
 - Writing and Interaction 2A・B
 - Listening and Presentation 2A・B
- ・選択必修科目(各 1 単位、上限 2 単位)
 - Academic Presentation and Interaction A・B
 - Academic Reading and Interaction A・B
 - Academic Writing and Interaction A・B
 - Academic Listening and Interaction A・B
 - Modern Novel A・B
 - TOEFL and IELTS Preparation A・B
 - TOEIC Preparation A・B
 - Media English A・B

〈経済学科・現代ビジネス学科〉

- ・必修科目(各 1 単位)
 - Reading and Interaction A・B
 - Writing and Interaction A・B
 - Listening and Presentation A・B
- ・選択必修科目(各 1 単位、上限 2 単位)
 - Academic Presentation and Interaction A・B
 - Academic Reading and Interaction A・B
 - Academic Writing and Interaction A・B
 - Academic Listening and Interaction A・B
 - Modern Novel A・B
 - TOEFL and IELTS Preparation A・B
 - TOEIC Preparation A・B
 - Media English A・B

総合教育科目 スタディ・アブロード(総合)Ⅰ～Ⅲ(各 2 単位、上限 6 単位)

専門教育科目 スタディ・アブロード(専門)Ⅰ～Ⅲ(各 2 単位、上限 6 単位)(選択科目)





[2] SAスケジュール

行事予定		
1年次		
2020年	4月	・ SA 説明会 —①
	5月	・ SA 募集要綱配布及び応募申請開始（経済学部事務課窓口） ・ SA 応募申請締切 —②
	9月	・ 合否発表・留学先決定 （1年次春学期の成績とTOEIC®-IP試験の結果で選抜します。） —③
	9・10月	・ 第1回ガイダンス（SA 諸説明、留学決定者顔合わせ、渡航・旅券に関する諸説明、留学先入学許可証申請書等の記入指導） ・ 留学準備講座開始 ・ SA 奨学金応募受付期間 ・ パスポート取得（各自） ・ 帰国報告会 ・ 帰国生 SA 研究レポート優秀者による英語プレゼンテーション ・ TOEIC®-IP 試験（1・2年生合同） ・ 第2回ガイダンス（現地入学書類記入説明） —④・⑤
	11月	・ 第3回ガイダンス（VISA 取得方法説明、渡航に関する諸説明） ・ VISA の取得手続開始 ・ 留学準備講座 —⑨
	12月	・ 留学準備講座終了 ・ 第4回ガイダンス（SA 留学スケジュール、危機管理説明）
2021年	1月	・ TOEIC®-IP 試験（1年生は全員受験）
	2月	・ VISA 取得 ・ SA 費用振込（2～3月頃予定） ・ 最終ミーティング・壮行会（保険説明・渡航最終確認） —⑩ —⑪
	3～4月	・ ホームステイ先決定 ・ 出国（各出発日に大学ごとにまとめて） —⑫
2年次		
	3～9月	・ 留学期間
	7～9月	・ 帰国（大学ごと） ・ SA 研究レポート提出 —⑬
	10月	・ 帰国報告会 ・ 帰国生 SA 研究レポート優秀者による英語プレゼンテーション ・ TOEIC®-IP 試験 —⑭ —⑭ —⑧

- ①SA説明会(1年次4月ガイダンス期間)
SAについての全体的な説明会であり、参加希望者は必ず参加すること。
- ②SA応募申請(1年次5月頃(予定))
最終希望登録であり、これ以後の募集は原則的にありません。
- ③可否発表・留学先の決定(1年次9月)
希望登録を受け、経済学部が最終的に合格者と留学先を決定します。
- ④留学準備講座及びガイダンス(1年次秋学期)
SA出発前の1年次に留学準備講座及びガイダンスを実施します。留学準備講座では、各留学先に分かれてネイティブ講師による英語の授業を受講します。ガイダンスでは、渡航手続き説明など留学までのステップをサポートしていきます。どちらも出席は義務です。出席状況が思わしくない学生については、留学が取り消されることがあります。
- ⑤渡航・旅券に関する諸説明、留学先入学許可証申請書等の記入指導
留学先大学別の入学願書の記入をします。同時にホームステイ申込書も記入します。用紙は留学先大学により異なります。
- ⑥パスポート取得(1年次9・10月)
留学期間中有効なパスポートを各自取得します。パスポートの取得にかかる費用は各自の負担になります。
- ⑦帰国報告会・帰国生SA研究レポート優秀者による英語プレゼンテーション(1年次10月頃)
SA帰国生の帰国報告会とSA研究レポート優秀者による英語プレゼンテーションに参加します。先輩のSAの成果に触れて、モチベーションを高めてください。
- ⑧TOEIC®-IP試験(1年次・2年次10月)
出発前と帰国後にTOEIC®-IPを受験し、SAプログラム参加によりどれだけ英語力が向上したかを測ります。
- ⑨VISA取得方法説明(1年次11月)
VISA取得のためには各種証明書(英文残高証明書など)を各自で用意することになります。国によって必要な書類は異なり、取得に時間がかかる場合がありますので各自注意が必要です。提出時期、提出方法等についてはガイダンスを通じて指示します。
- ⑩VISA取得(1年次11～2月)
各自でVISAを取得します(ガイダンスにて取得方法をご案内します)。
- ⑪SA費用振込(1年次2～3月(予定))
SA費用(渡航費、ビザ申請料を含む)は1年次の2～3月頃に通知・支払いを予定しています。
- ⑫出国<SA開始>(1年次3月～2年次4月)※出国日は留学先によって異なります。
現地学校のプログラムにあわせ、例年1年次の3月から、留学先大学ごとにまとめて出国します。
なお、SAプログラムは法政大学の授業の一環であり、単独での出国・帰国は認められません。
- ⑬SA研究レポート提出(2年次7～9月)
SAの集大成として、帰国後にSA研究レポートを提出します。このレポート提出を含めて、SAの単位認定がなされます。
- ⑭帰国報告会・帰国生SA研究レポート優秀者によるプレゼンテーション(2年次10月頃)
大学ごとにまとめて帰国した後、英語プレゼンテーションを行います。SA研究レポート優秀者は、学生研究報告大会にてプレゼンテーションを行い、現地で学んできた学習成果・生活等を発表してもらいます。

※上記日程は全て予定であり、変更となる可能性があります。

【3】海外旅行保険について

INSURANCE

法政大学では SA に参加する学生全員に、大学が指定した海外旅行保険への加入を義務づけています。この海外旅行保険は SA 参加学生用に特別に設計されたもので、大学が一括して加入するため保険料が割安になります。

(保険内容に関しては、1 年次 12 月ガイダンス及び 2 月の最終ミーティングの際に説明します。)

【4】渡航について

FLIGHT TICKETS

渡航のための航空券は、法政大学が旅行代理店を通じて用意します。

【5】費用について

EXPENSES

(1) 内訳

以下の費用は、経済学部 2020 年度留学生(現 2 年生)の SA 費用です。

次年度の費用は為替変動や授業料の値上がり等で増減の可能性があります。ご了承下さい。

なお、留学期間中の法政大学への学費の減免はありません。

国	大学	授業料・宿泊費	留学準備講座	渡航・ビザ	保険	合計(円)
アメリカ	UC デイビス校	1,322,760(US \$ 11,726)	10,000	267,400	40,450	1,640,610
イギリス	シェフィールド大学	1,240,744(£ 8,472.714)	10,000	286,630	40,450	1,577,824
カナダ	ブロック大学	890,015(CA \$ 10,325)	10,000	254,520	40,450	1,194,985
*オーストラリア	モナシュ大学	1,103,000(AU \$ 11,693)	-	237,939	33,230	1,374,169

※ 2019 年度は未派遣の為、2014 年度留学費用を記載しています。

・外貨の日本円への換算：以下のレートにて算出しました。

国	換算レート
アメリカ	授業料 US \$ 1 = 112.61 円 (2020 年 2 月 21 日時点) 宿泊費 US \$ 1 = 113.11 円 (2020 年 2 月 21 日時点)
イギリス	£ 1 = 146.44 円 (2020 年 2 月 21 日時点)
カナダ	CA \$ 1 = 86.20 円 (2020 年 2 月 21 日時点)
オーストラリア	AU \$ 1 = 170.21 円 (2013 年 12 月 16 日時点)

(2) スケジュール、支払方法

往復の渡航費、現地授業料、宿泊費、留学準備講座費用、VISA 取得、海外旅行保険を含んだ費用は 1 年次の 2～3 月頃に保証人宛てに提示し、お支払い頂く予定です。なお、支払方法は ATM・インターネットバンキングによる法政大学への支払い(円建て)になります。

(3)「経済学部 SA 奨学金」について(給付)

経済学部独自の奨学金制度です。旅費総額(現地授業料、宿泊費含む)の30%程度(約30~50万円)を42名程度に支給します。なお、募集に関してはSAへの参加決定者を対象に1年次の10月に掲示、募集受付を行います。

[6] 選抜方法

SELECTION

原則として1年次春学期の成績(GPA・TOEICスコア等)を中心に選抜を行います。

[7] SA留学先大学の決定について

ANNOUNCEMENT OF APPLICATION RESULTS

留学先大学の受け入れ人数に制限があるため、以下の方法により、留学先を決定します。

- (1)留学先大学についての希望順位を登録します。その希望を尊重した上で成績を参考にし、法政大学が留学先を調整します。
- (2)(1)の成績とは、1年次春学期の成績・GPA及び1年次4月のTOEIC®-IP試験の結果とします。
- (3)人数の調整が行われた結果、費用の高い大学に振り分けられる場合がありますが、ご了承願います。

なお、希望登録、決定のスケジュールは、【2】SAスケジュールに記した通りです。また、一度決定した留学先の変更は理由の如何を問わず一切できません。

SA留学中に、生活面・留学態度において、学生の本分を逸脱する行為があった時は、SA留学を中止し、強制帰国となる可能性があります。その際、留学費用の返還は一切行いません。

[8] 外国語能力検定について

TOEIC®-IP

SA参加者に対し、TOEIC®-IP試験を実施します(10月予定)。参加者は、留学前(1年次)と留学後(2年次)の2回の受験が義務付けられています。

[9] 質問・相談窓口

FOR MORE INFORMATION

事務連絡は全てWeb掲示板、事務課からのメール、ガイダンスにて行いますのでご注意ください。また、SAに関する質問や相談についても経済学部事務課で対応します。

法政大学経済学部事務課 SA 担当

窓口時間	月~金	9:00 ~ 17:00 (※11:30 ~ 12:30を除く)
	土	9:00 ~ 12:00

※土曜日はSA担当が不在の場合もあります。



SA18期生(2019年度派遣)から後輩へ

SA18期生 3年 吉田 葵 ブロック大学

私は正直SAプログラムに参加しようか迷っていた時期がありました。約4ヶ月半というとても短い留学。想像よりも他大学の日本人が沢山いました。沢山、理想と現実と悩みました。しかし、私は1ミリも行ったことに後悔せず充実した日々を過ごせたと言い切れます。私の場合、周りの環境に恵まれていて、毎晩のように遊んだ向かいに住んでいるカナダ人のおばあちゃんだったり、友達のホストファミリーと仲良くなり、私のことをホストガールのように優しくしてくれたりしました。未だに近所のおばあちゃんからは毎週カナダからメールが届きます。そして、第2言語として英語を学びに来た友達との思い出は、留学をしないと味わえない特別なものです。互いの国を遊びに行くまでの仲にもなりました。

必ず日本には学べないモノが手に入る留学であると思います。どのような4ヶ月半にするかは、すべて自分自身です。頑張ってください！



SA18期生 3年 村上 遼平 UCデイビス

私は、SAプログラムを通じて、英語力の向上はもちろんのこと、海外で生活することでしか学ぶことのできない大変貴重な経験をしたと感じています。毎日が新鮮なことだらけで、忙しいながらも大変充実した留学生活でした。そんな充実した留学生活を送ることができたのは、自分から行動し、様々なコミュニティに飛び込んでいったのが大きいと感じています。最初は、慣れない外国の大学で、英語でのコミュニケーションに対し緊張することや不安になることも多いと思いますが、自分からその一歩を踏み出すことで、現地の大学生も快く受け入れてくれるはず。自分自身も、アウトドアクラブに入り、多くの現地大学生とかわったことで、飛躍的に英語力が向上し、アメリカの文化に慣れることができました。SA留学を最大限生かすためにも、これから行く皆さんは自主的に行動してみたいか？素晴らしい留学生活が待ち受けているはず。ぜひ楽しんでみてください！！



SA18期生 3年 杉谷 元希 シェフィールド大学

私は、半年間におけるイギリスでの留学を経て英語力のみならず、自分の視野を想像以上に広げることが出来たと確信しています。留学中は、授業以外の時間をMeet upなどの交流会に参加、またホストファミリーとの親睦を深めることに尽力することで英語力が飛躍しました。さらに、イギリス文化を知ることの出来るアクティビティにメンバー全員で参加し共に異国の文化に触れるなどの大変貴重な体験をし、異国文化についての理解が深まり物事をより多角的に捉えられるようになりました。

また、共に長期間異国の環境に身を置いた仲間のはかけがえない存在となり、半年間イギリスで過ごす中で常にお互いを気遣い助け合いながら過ごした日々で出来た絆は強く、帰国後も交流する仲になっています。本当に楽しい日々を過ごすことが出来ました。

これからSAへ行く皆さんへ、イギリスという素晴らしい伝統がある国で貴重な留学生活を楽しんで下さい。応援しています！





BROCK UNIVERSITY

雄大な自然の中での先進的な学び

住所：500 Glenridge Avenue, St. Catharines, Ontario, Canada L2S 3A1
Web：http://www.brocku.ca/



1 受け入れ機関

ブロック大学

Brock University ESL Services

2 大学および周辺の紹介

ブロック大学の名称は、イギリス陸軍の将軍であり、イギリスの植民地であったアップパー・カナダの統治者「アイザック・ブロック」にちなんでつけられています。大学の創立は1964年と比較的新しいですが、州立大学として地域の高等教育機関として大きな役割を果たしています。

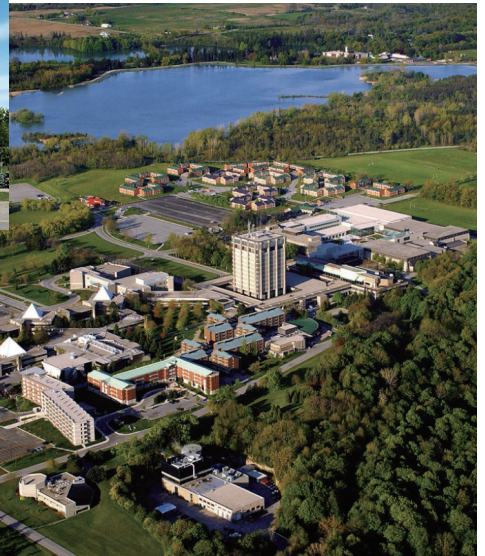
オンタリオ州トロントとニューヨーク州バッファローの中間に位置するセントキャサリンズは、トロント市内へ車で約60分、世界的な観光名所として有名なナイアガラの滝まで車で30分ほどの距離にあります。

ワインの里としても有名であり、カナダ随一の温室産地の基地ということで美しい公園や沢山の温室があるため、ガーデンシティとも呼ばれています。またスキー場も近く、ゴルフコースも多いのでスポーツも楽しめます。大学は総合大学で、アスレチックセンターや図書館は地域の住民にも開放されています。

3 特色

履修するコースは、カナダの大学進学希望者向けにプログラムされたもので、16週間(週25時間)にわたって学ぶものです。授業内容は、語学学習(スピーキング、リスニング、ライティング、リーディング、グラマー)を中心に学び、そのほかビジネス英語を2週間かけて学びます。また、企業訪問やゲストスピーカーによる講義もあります。

International Center主催のイベント(自由参加)も開催され、他の留学生との交流の場も多く用意されています。



< 講義の例 >

Hosei University Business English Program

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
10:00am-2:00pm Registration, orientations, campus tour & student ID cards 12pm: Welcome Lunch in IC104	9:00am-12:00pm class 1:00pm-2:00pm Conversation Café "Get to Know Brock!"	9:00am-12:00pm class 1:00pm-2:00pm Company Visit: Tour of BioLINC Cairns Complex Cassie Price, BioLINC Coordinator	9:00am-12:00pm class 1:00pm-2:00pm Guest Speaker: Dan Lonergan, Co-op, Career & Experiential Education, Goodman School of Business	9:00am-12:00pm class 1:00pm-3:00pm Company Visit: Interactive Tour, Chocolate FX, St. David's, ON

Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
9:00am-12:00pm class 1:00pm-3:00pm Brock University Scavenger Hunt	9:00am-12:00pm class 1:00pm-2:30pm Hike or Recreational Activity	9:00am-12:00pm class 1:00pm-3:00pm Conversation Café Global Commons	9:00am-12:00pm class 1:00pm-3:00pm Company Visit: Tour of St. Catharines Enterprise Centre, 14 Ontario St., St. Catharines	9:00am-12:00pm class 12:00pm-2:00pm Closing Ceremony & Reception IC104

4 留学期間

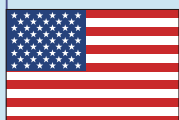
4月中旬～8月下旬(予定)

6 参加費用

P.6 参照

5 宿泊施設

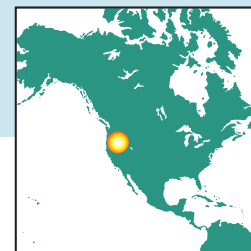
ホームステイ



UNIVERSITY OF CALIFORNIA, DAVIS

フロンティア精神の地・西海岸でアメリカを体感

住所：1333 Research Park Drive, Davis, CA 95618 U.S.A
Web：http://www.ucdavis.edu/



1 受け入れ機関

カリフォルニア大学デイビス校
UC Davis Division of Continuing and
Professional Education-International

2 大学および周辺の紹介

カリフォルニア大学群のひとつとして1905年に開校されました。当初は農学部のみでしたが、年々拡大の一途を辿り、大規模大学へと変身を遂げました。今日でも農学の分野は全米でも高い評価を得ています。また、エスニック研究も盛んで、デイビス校の大きな魅力のひとつとなっています。キャンパスも非常に広大で教室間の移動には自転車を利用する学生が多く、スケールの大きいキャンパス・ライフを楽しめます。また、デイビス市はサンフランシスコから約100キロ北東の位置にあり、人口は約5万人、フレンドリーで気さくな治安の良い大学の町です。町中には自転車専用道路が数多くあり、キャンパス以外でも自転車は最も便利な交通手段です。地中海性の温暖な気候のため、外国人留学生にも人気のある町です。



<講義の例>

10-week IEP Sample Schedule

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
9.00-9.50	Grammar (daily)				
10.00-10.50	Composition (daily)				
11.00-11.50	Reading and Vocabulary (daily)				
12.40-1.30	Communication Skills		Communication Skills		Communication Skills
1.40-2.30	TOEFL Preparation (Mon.-Thurs.)				
2.40-3.30		MRC Lab		MRC Lab	
3.30-5.00	Bowling	Lecture Series	Conversation Partners	Movie and Popcorn	Ice Cream Social and Outdoor Games

5-week IEP Summer Sample Schedule

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
9.00-9.50	Grammar				
10.00-10.50	Composition				
11.10-12.00	Hot Topics in Global Business				
12.00-1.00	Lunch				
1.00-1.50	Elective(choose from the following:Business Communication Skills,Media&Discussion,orU.S.Society&Culture)				

3 特色

15週間を通して語学授業と講義授業を平行して行います。はじめの10週間の語学授業はレベル別編成のクラスで行われ、文法・作文・読解と語彙・リスニングと会話の訓練を受けます。また、選択科目(レベルによって制限あり)もあり、アメリカのスラングや、発音の練習に特化した授業を受けることもできます。

最後の5週間は語学科目に加え、ビジネス関連科目や、アメリカの文化・社会などを学びます。現地では授業の相談に応じるアカデミック・アドバイザー制度も用意されています。

4 留学期間

3月中旬～7月下旬(予定)

6 参加費用

P6. 参照

5 宿泊施設

ホームステイ



THE UNIVERSITY OF SHEFFIELD

シェイクスピアの国で学ぶ正統英語



住所：78 Hoyle Street, Sheffield S3 7LG, United Kingdom
Web：http://www.shef.ac.uk/

1 受け入れ機関

シェフィールド大学
English Language Teaching Centre
(E.L.T.C)

2 大学および周辺の紹介

シェフィールド大学はその歴史的伝統においても、また現在の学生数や施設の点においても英国で十指に入る名門大学です。同大学は1905年に地域貢献を目指して医学、工学などの高等教育機関が前身となって設立されました。現在は文学・社会科学・法律・建設・地学・工学・医歯学などの学部、大学院からなる総合大学です。

また、シェフィールド大学のあるシェフィールド市はロンドンから約200キロ北西に位置し、人口は約70万人(全英で4番目)の都市です。かつての産業革命の発祥地で、鉄鋼・金属工業等の産業都市として発展してきました。

市内は公園や森林に富み、郊外の美しい田園地帯の先には、18世紀初頭以来山岳風景で名高い、ピークディストリクト国立公園があり、環境の良いことでも有名です。

3 特色

シェフィールド大学英語教育センター(ELTC)の英語科目の授業は90分で行われます。受講生の実力に合わせてクラス編成で、各国からの留学生と一緒に学びます。時事的な教材等も使用し、Integrated Language Skills(読解、作文、スピーキング、リスニング)全般の訓練を受けます。

法政大学経済学部生のための独自カリキュラムでは、語学科目に加え、ビジネス英語を学びます。各科目を専門とする先生とコミュニケーションをとりながら進める授業になる予定ですので積極的に参加してください。



【前期】

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
9.15-10.45 (both courses)	Integrated Language Skills	Integrated Language Skills	Integrated Language Skills	Integrated Language Skills	Integrated Language Skills
11.15-12.45 (both courses)	Integrated Language Skills	Integrated Language Skills	Integrated Language Skills	Integrated Language Skills	Integrated Language Skills
13.45-15.15 University English	Option Class*	Option Class*	Lecture-general topics (1.45-2.45)	Option Class	free

【後期】

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
9.15-10.45 (both courses)	Integrated Language Skills	Integrated Language Skills	Integrated Language Skills	Integrated Language Skills	Integrated Language Skills
11.15-12.45 (both courses)	Integrated Language Skills	Integrated Language Skills	Integrated Language Skills	Integrated Language Skills	Integrated Language Skills
13.45-15.15 SEPO	Business English	Business English	Lecture-general topics (1.45-2.45)	Business English	free

4 留学期間

3月中旬～8月上旬(予定)

6 参加費用

P6. 参照

5 宿泊施設

ホームステイ



※2014年までの派遣実績がある大学です。

MONASH UNIVERSITY

南十字星の下、メルボルンの名門校で留学生活



住所：Building 73, Clayton Campus, Wellington Road, Clayton Victoria 3800
Web：http://www.monash.edu.au/

1 受け入れ機関

モナシュ大学
Monash University English Language Centre (MUELC)

2 大学および周辺の紹介

1961年創立と比較的新しい大学ですが、現在は4万5千人の学生を有する大規模大学に発展し、メルボルンを中心に8つのキャンパスを持っています。日本文化の研究も盛んで、外国からの留学生も数多く受け入れており、留学生に対する学習指導には定評があります。また、世界で初めて人工授精による試験管ベビーを成功させたことでも有名です。

モナシュ大学のあるメルボルンは人口約300万人のオーストラリア第二の都市です。市内にはビクトリア様式の建物が数多く見られ、さらに、世界中からの移民が住む多国籍都市としても知られており、まさに国際都市そのものです。



3 特色

最初の5週間は語学授業を受講します。6週目から15週目は週3日の語学授業と週2日の法政大学経済学部生のための講義授業を受講します。

語学授業はモナシュ大学英語センターで外国人留学生用の語学特別プログラム(ELICOS)を受講します。ELICOSは政府の認定を受けた評価の高いプログラムとして有名です。5つのレベルに分かれたクラスで他国の留学生たちと一緒に受講します。

講義授業は法政大学経済学部生のためのプログラムで、オーストラリアの文化、経済、ビジネス等の講義を受けます。図書館を利用した自発的な学習や、積極的な授業参加が成功につながると思われます。

<講義の例>

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
9.00- 9.30			Discussion	Macro Economics in the	
9.30-10.30	ELICOS	ELICOS	Unemployment:Causes	Press-Newspaper article	ELICOS
10.30-11.00			Break	Break	
11.00-12.30	Shift1 8:30-12:45	Shift1 8:30-12:45	Wine,BeefandDairy Industries	Last 10 years of the Australian Economy	Shift1 8:30-12:45
12.30-1.30	Or	Or	Lunch	Lunch	Or
1.30-2.30			AssessmentTask1	Comparison between Japan and Australia:	
2.30-3.00	Shift2 12:45-5:00	Shift2 12:45-5:00	Presentation of Case Study (5minutes)	Debt,Inflation,Growth ,Unemployment etc	Shift2 12:45-5:00
3.00-3.00				simulation	

4 留学期間

3月中旬～8月中旬(予定)

6 参加費用

P6. 参照

5 宿泊施設

ホームステイ

photo is published courtesy of Monash University

